



休憩
しましよ

ひといきたいむず



2019年3月 通刊20号

親の時代
子の時代

今月の
テーマ

彫刻刀



親

世代の定番

この木彫りの人形(?)！見覚えありますよね。そして中身は、さらさらと手触りの良い木製の持ち手がついた彫刻刀。砥石が入っているもの(右画像)と、バレンが入っているもの(中央画像)がありました。あの“丸いやつ”、「バレン」と呼ぶのご存知でしたか？版画を制作する際に使うものなのですが、男子がほっぺにスリスリしていましたよね。



漂う未来感。そうです、これが最近の小学生が使っている彫刻刀セットです。あの木彫りの人形は姿を消し、スマホケースさながらのおしゃれなポーチの中に、スタイリッシュな彫刻刀が安全カバー付きで並んでいます。

学校で配布される注文書の中には上記の親世代が使用していた彫刻刀も選択肢として並んでいるようですが、今ドキの小学生は圧倒的に“未来派”だそうです。

子

世代のトレンド

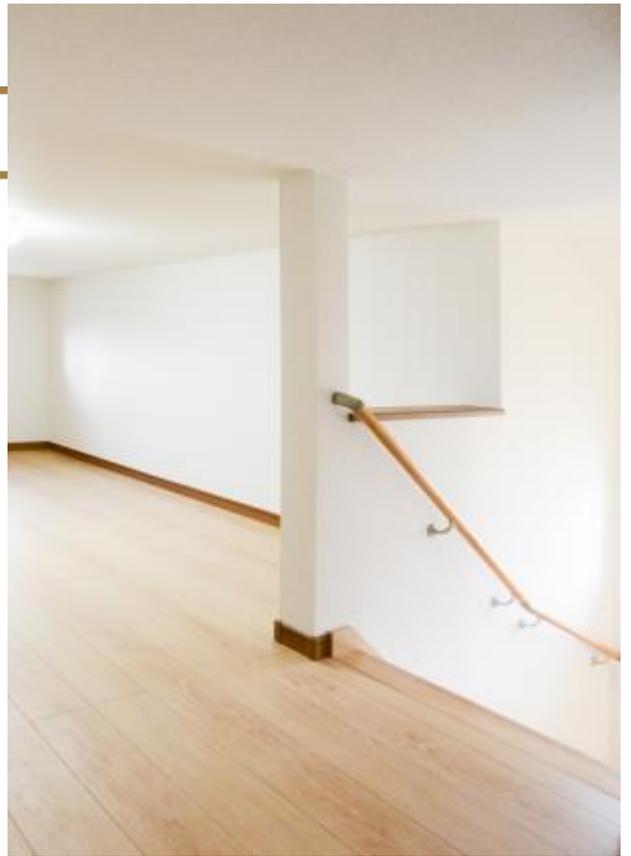
お客様の声
から生まれた

リフォームパートナーの小ワザ紹介!

今月のテーマ 小屋裏用固定階段

小屋裏収納は、日常的には使わないけど捨てられないもの、例えば来客用の布団、季節家電、ひな人形・五月人形、スーツケースなどを収納できる便利なスペースです。ただ、これらのものは「重たくて大きい」ものが多く、小屋裏収納用によく使われる折りたたみ式のハシゴでは不安定で危険です。当社では小屋裏収納を最大限利用できるように、ハシゴではなく固定階段を設置しています。ハシゴよりはコストが上がってしまいますが、小屋裏分の収納スペースを二階に確保するよりは圧倒的にお得です。

従来の家では小屋裏まで空間が繋がってしまうと冷暖房費が無駄に掛かってしまいますが、家をまるごとすっぽり断熱している当社の家ならそんな心配もありません。



恒例の相談会のお知らせです!!

会場 多可郡多可町中区中村町 135
ベルディーホール

3/23(土)・24(日)

2日間限定!

**入場無料
相談無料
見積無料**

リフォームパートナー
木建ホームの
わくわく新築&リフォーム祭

LIXIL TOTO 日立 日立 日立 NORITZ 日立 SHARP Panasonic YKK AP 伊丹産業 Rinnai



地域密着だから小さな修繕工事からリフォーム・増改築
建替えまで承ります。いろんなメーカーの水廻り商品を展示
しておりますので、見て触って確かめて下さい!



チエーン
店の裏技
オーダー



牛丼基本編

- ▷【有名】「つゆだく」→多めにつゆを入れてくれます。
- ▷「つゆだくだく」→つゆをたっぷり入れてくれます。
- ▷【有名】「ねぎだく」→ねぎを多めにいれてくれます。「ねぎだくだく」もありますが、その分肉が減ることも。
- ▷「ねぎ抜き」→通常の牛丼から玉葱を抜いてくれます。が、その分肉が増えるわけではありません。
- ▷「とろだく」→脂の部分を多めにお肉を入れてくれます。
- ▷「とろ抜き」→脂の部分を極力抜いてくれます。



上級編

- ▷「肉下」→肉を先に、ご飯を上に入れてくれます。米から味わいたい方のために。
- ▷「やわねぎ」→玉葱の柔らかい部分を中心に入れてくれます。
- ▷「ねぎだけ」→肉を全部抜いてくれます。もはや牛丼なのかどうか。

*店舗によって対応できないメニューもあります。



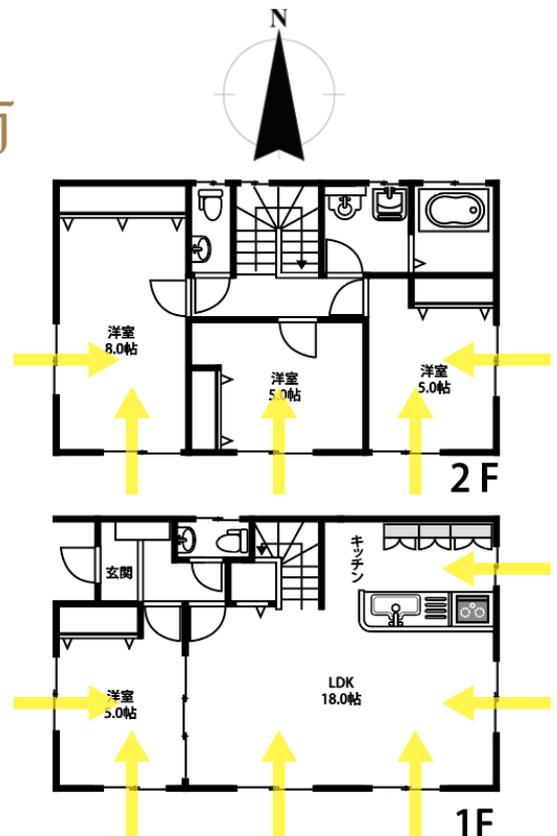
子どもも大人も分かる 家のまどりの考え方

今月のテーマ

方角と配置・窓

ご存知のとおり太陽は東から昇り、南をとって西に沈みます。たっぷりとお日様の光が入る家にしたい場合は、南側に居室（リビングや子ども部屋）を配置し、大きな窓をつくります。逆に、トイレ、風呂、収納など、お日様の光を必要としない非居室は北側に配置します。主寝室は居室ですが、夜寝る時にしか使うことがない部屋であれば、あえて南側に配置する必要はないかもしれません。

また、間取りの日当たりを考えると隣家の配置も重要です。隣家の影がどれくらい影響するか、お隣さんの窓とこちらの窓が正面向かい合わせにならないか、などの配慮が必要です。



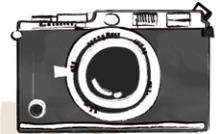


「どんこ」をご存知でしょうか。大分県で生産がさかんな干しいたけです。干しいたけの中でも、かさが開ききる前に収穫し乾燥させた、肉厚の干しいたけを「どんこ」と呼びます。干しいたけの戻し汁と砂糖、醤油、酒で煮たしいたけをご飯の上にオンした「どんこおにぎり」。しいたけの旨みをジューッと感じられる一品です。



大分名物「どんこ」。
しいたけのかさが7割以上開く前に収穫し乾燥させます。
かさがひらききった干しいたけは「こうしん」と呼びます。

子どもと話そう、あの時のこと 時代を映した1枚



【2011年(平成23年)3月11日】
まだ記憶に新しい「東日本大震災」。大人にとってはつい最近のことのように思いますが、もう8年が経ち、当時生まれていなかったり、幼かったりした子どもたちにとってはすでに「知らない、歴史上の出来事」。悲劇を繰り返さないため、被災者に寄り添うことを忘れないために、子どもたちに語り継がなくてはならない出来事の1つです。

リフォームパートナー

〒679-1122 兵庫県多可郡多可町中区中安田 480
お問い合わせ先：0120-600-916

<http://www.reformpartner.com/>